2014年3月期 第2四半期決算
決算短信補足資料

2013年11月5日

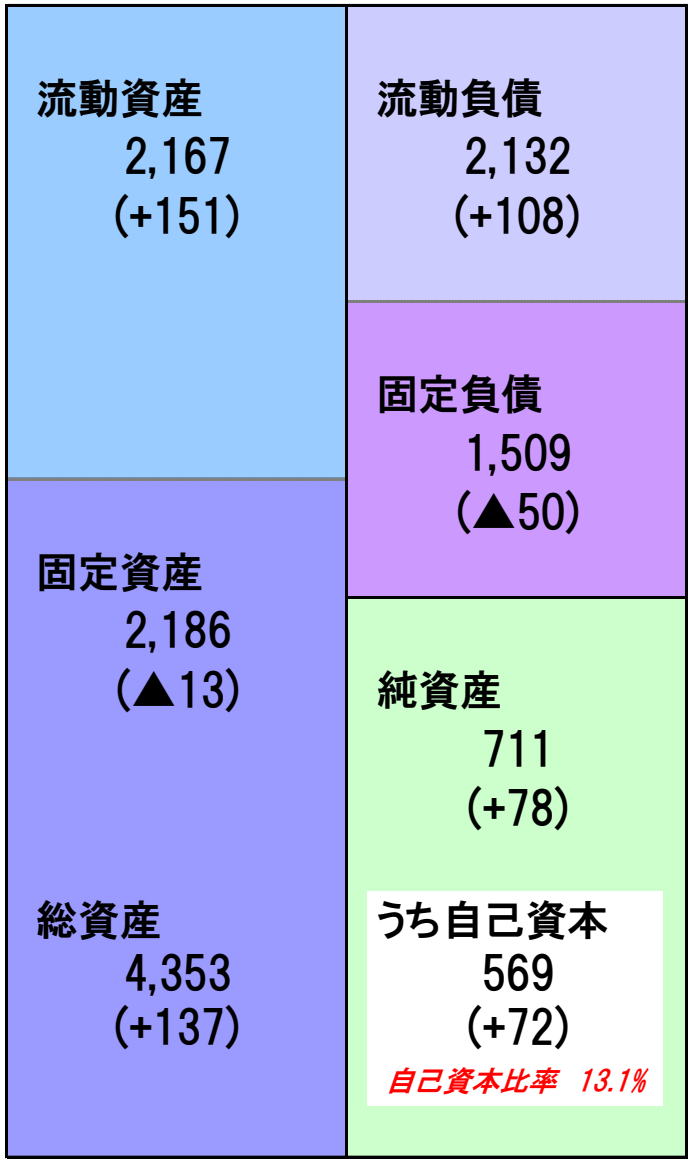
日本水産株式会社

2014年3月期 第2四半期決算
連結損益計算書(前年同期比)

(単位:億円)

	2014年3月期 第2四半期実績	売上高比	2013年3月期 第2四半期実績	売上高比	増減	増減率
売上高	2,916		2,770		145	5.3%
売上総利益	602	20.7%	598	21.6%	3	0.6%
販売費・一般管理費	549		569		▲20	
営業利益	53	1.8%	29	1.1%	23	82.1%
営業外収益	24		17		7	
営業外費用	20		38		▲18	
経常利益	57	2.0%	7	0.3%	50	665.9%
特別利益	20		8		11	
特別損失	10		19		▲9	
税金等調整前四半期純利益	68	2.3%	▲2	▲0.1%	70	
法人税等	26		20		6	
法人税等調整額	5		▲5		11	
少数株主損益調整前四半期純利益	35		▲17		53	
少数株主利益(▲損失)	3		▲5		9	
四半期純利益	31	1.1%	▲12	▲0.4%	44	

2014年3月期 第2四半期決算
連結貸借対照表(前期末比)



( )内の数字は前期末比増減

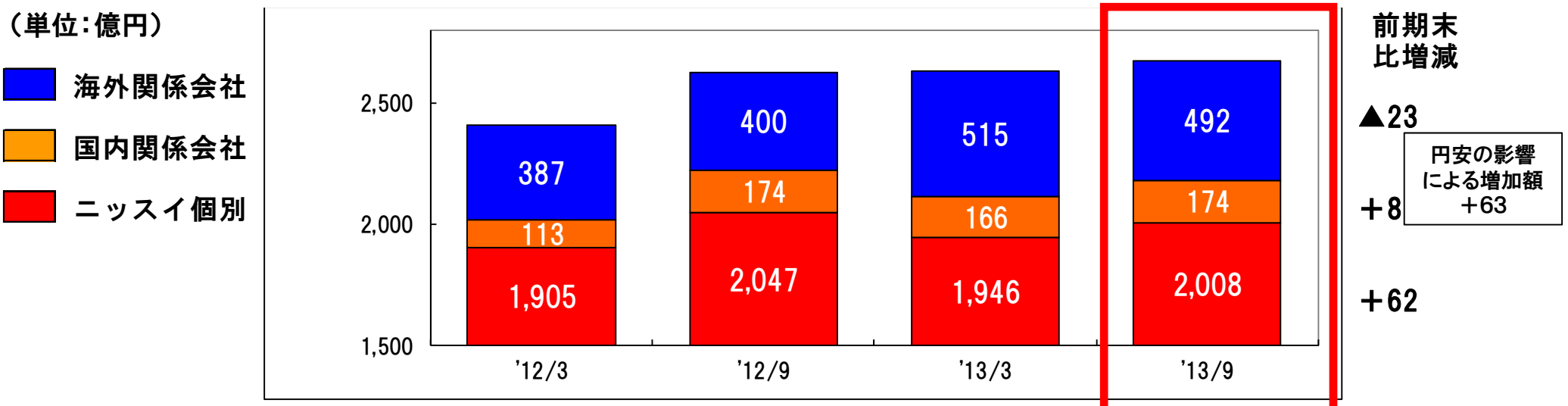
(単位:億円)

主な増減要因			
流動資産	+151	受取手形及び売掛金	+24
		商品及び製品	+107
		仕掛品	+36
		原材料及び貯蔵品	▲31
固定資産	▲13	有形固定資産	▲34
		無形固定資産	▲5
		投資その他の資産	+26
流動負債	+108	支払手形及び買掛金	+19
		短期借入金	+117
		未払費用	▲38
固定負債	▲50	長期借入金	▲70
		退職給付引当金	+10
純資産	+78	利益剰余金	+31
		その他有価証券評価差額金	+13
		為替換算調整勘定	+29

※自己資本比率 '13/3 11.8% → '13/9 13.1%

2014年3月期 第2四半期決算
連結借入金・純金利負担

（単位：億円）



借入金合計	2,405	2,621	2,626	2,673	＋47
短期借入金	1,207	1,445	1,307	1,425	＋117
長期借入金	1,197	1,175	1,319	1,248	▲70
短期借入金平均利率	1.2%	1.0%	0.9%	0.8%	▲0.1%
長期借入金平均利率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	▲0.0%
純金利負担	18.3	9.7	18.1	8.4	
対営業利益純金利負担率	19%	33%	31%	16%	
支払利息	37.3	18.7	37.6	16.7	
受取利息	8.1	4.3	9.3	2.8	
受取配当金	10.8	4.6	10.1	5.4	

2014年3月期 第2四半期決算
セグメントマトリックス売上高(前年同期比)

(単位:億円)

	日本		北米		南米		アジア		ヨーロッパ		仮計		連結調整		連結 計	
水産事業	926	(13)	196	(14)	91	(▲48)	65	(▲1)	206	(49)	1,485	(27)	▲341	(10)	1,143	(37)
	912		182		140		66		156		1,458		▲351		1,106	
食品事業	1,521	(▲44)	279	(64)			37	(8)	124	(60)	1,963	(89)	▲528	(5)	1,434	(94)
	1,565		215				28		64		1,873		▲533		1,339	
ファイン事業	150	(6)					1	(0)			151	(6)	▲9	(0)	142	(6)
	143						1				144		▲9		135	
物流事業	110	(7)									110	(7)	▲40	(▲2)	70	(5)
	103										103		▲38		64	
その他事業	148	(▲20)					0	(0)			149	(▲20)	▲23	(21)	125	(1)
	169						0				169		▲45		124	
仮計	2,857	(▲36)	476	(78)	91	(▲48)	104	(7)	330	(109)	3,860	(110)				
	2,893		397		140		97		220		3,749					
連結調整	▲704	(22)	▲98	(2)	▲66	(17)	▲60	(▲4)	▲13	(▲4)			▲944	(34)		
	▲727		▲101		▲84		▲56		▲9				▲979			
連結 計	2,152	(▲13)	377	(81)	24	(▲30)	44	(3)	316	(105)					2,916	(145)
	2,166		296		55		40		211						2,770	

※上段は当四半期累計実績、下段は前年同期実績、右肩括弧内は増減を表わす。
※連結調整にはグループ間取引による売上高消去が含まれる。

※撤退会社及び再編会社による影響額　▲77億円
※為替換算による売上高への影響額(試算) 200億円

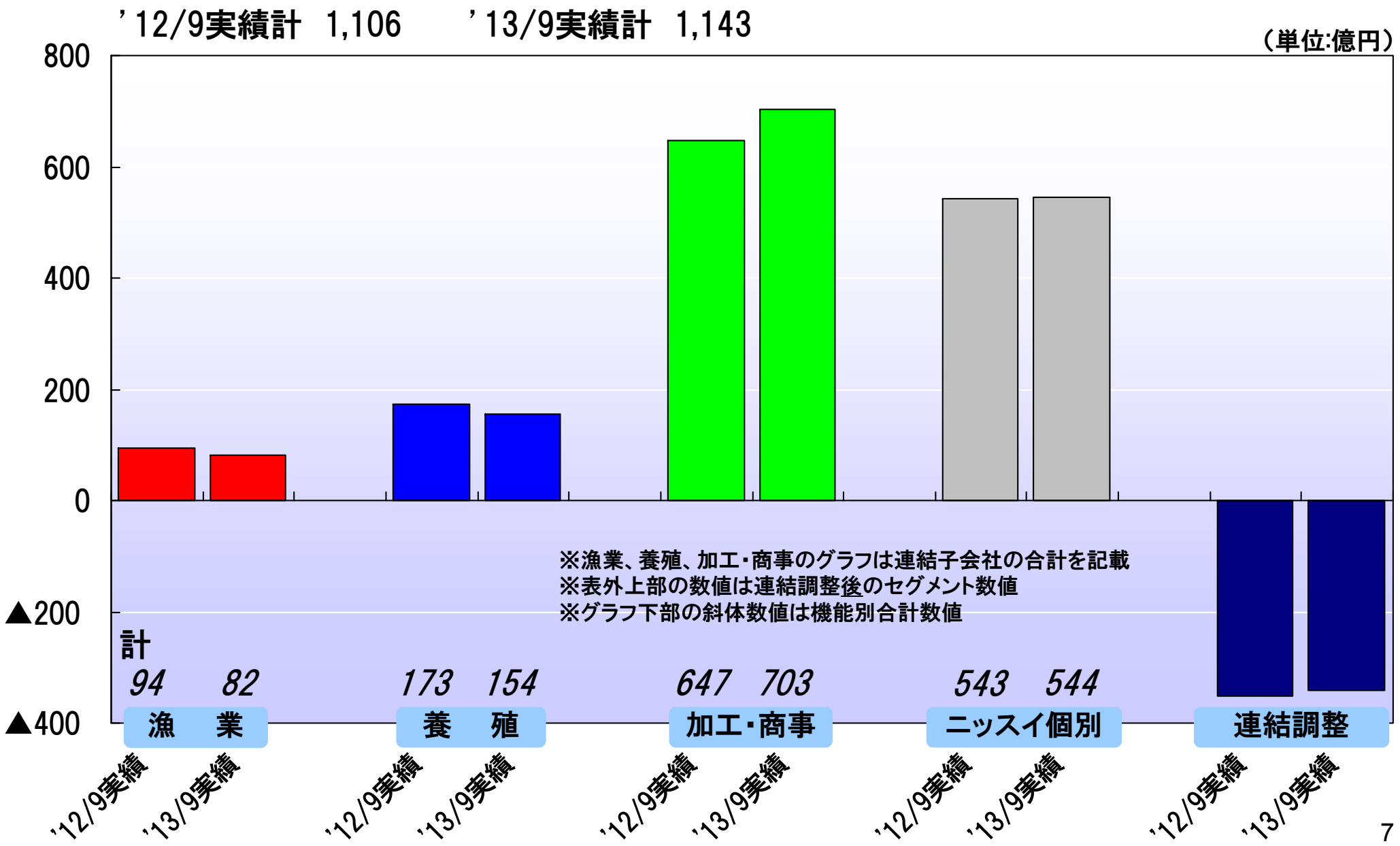
2014年3月期 第2四半期決算
セグメントマトリックス営業利益（前年同期比）

（単位:億円）

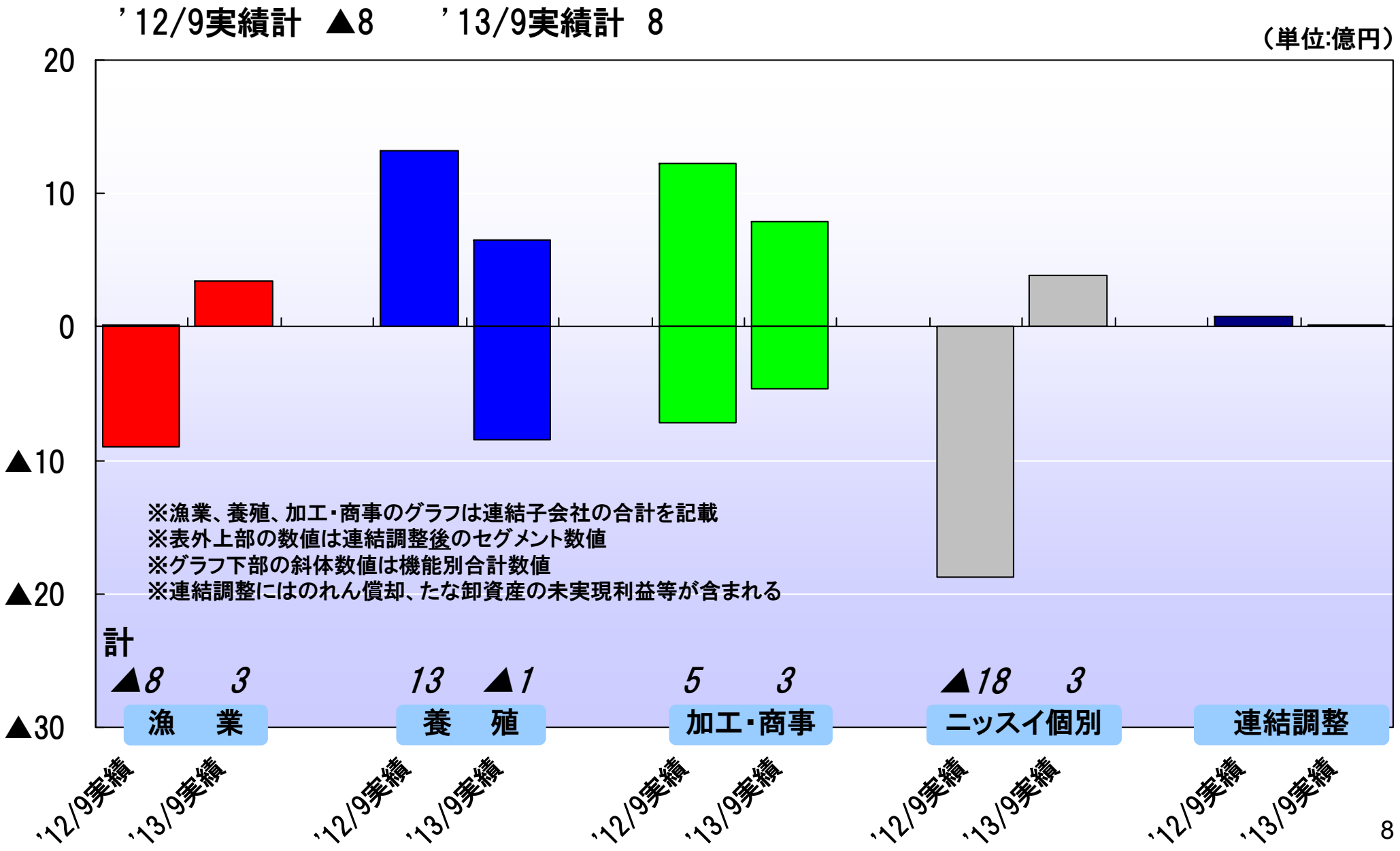
	日本	北米	南米	アジア	ヨーロッパ	全社経費	仮計	連結調整	連結　計
水産事業	10 (16)	0 (▲5)	▲4 (6)	▲0 (▲1)	3 (1)		8 (17)	0 (▲0)	8 (17)
	▲6	6	▲11	0	1		▲9	0	▲8
食品事業	17 (7)	▲1 (▲1)		▲0 (▲0)	▲1 (▲1)		13 (4)	0 (0)	13 (5)
	9	▲0		▲0	▲0		9	▲0	8
ファイン事業	36 (1)			0 (0)			36 (1)	0 (▲0)	36 (1)
	35			0			35	0	35
物流事業	7 (▲0)						7 (▲0)	0 (▲0)	7 (▲1)
	8						8	0	9
その他事業	5 (▲0)			0 (▲0)			5 (▲0)	0 (1)	6 (0)
	5			0			5	▲0	5
全社経費						▲20 (0)	▲20 (0)	0 (▲0)	▲20 (0)
						▲21	▲21	0	▲21
仮計	77 (24)	▲0 (▲6)	▲4 (6)	▲0 (▲1)	1 (0)	▲20 (0)	51 (23)		
	52	6	▲11	0	0	▲21	27		
連結調整	3 (6)	0 (0)	▲0 (▲7)	1 (1)	▲2 (0)	▲0 (▲0)		1 (0)	
	▲3	0	7	▲0	▲2	▲0		1	
連結　計	80 (31)	0 (▲6)	▲5 (▲1)	0 (▲0)	▲1 (0)	▲20 (0)			53 (23)
	49	6	▲3	0	▲2	▲21			29

※上段は当四半期累計実績、下段は前年同期実績、右肩括弧内は増減を表わす。
※連結調整にはのれん償却、たな卸資産の未実現利益等が含まれる。

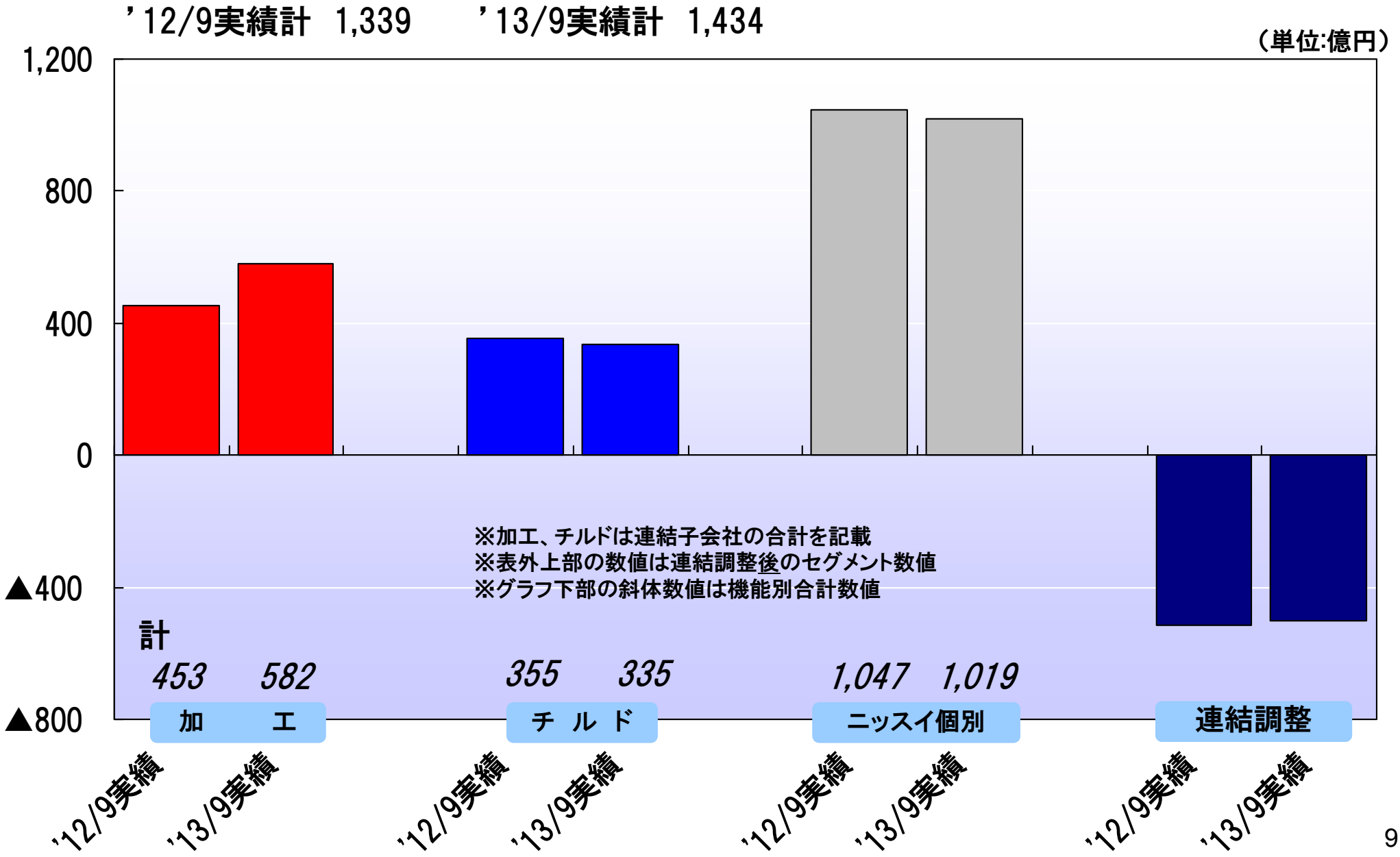
2014年3月期 第2四半期決算
水産事業　売上高(前年同期比)



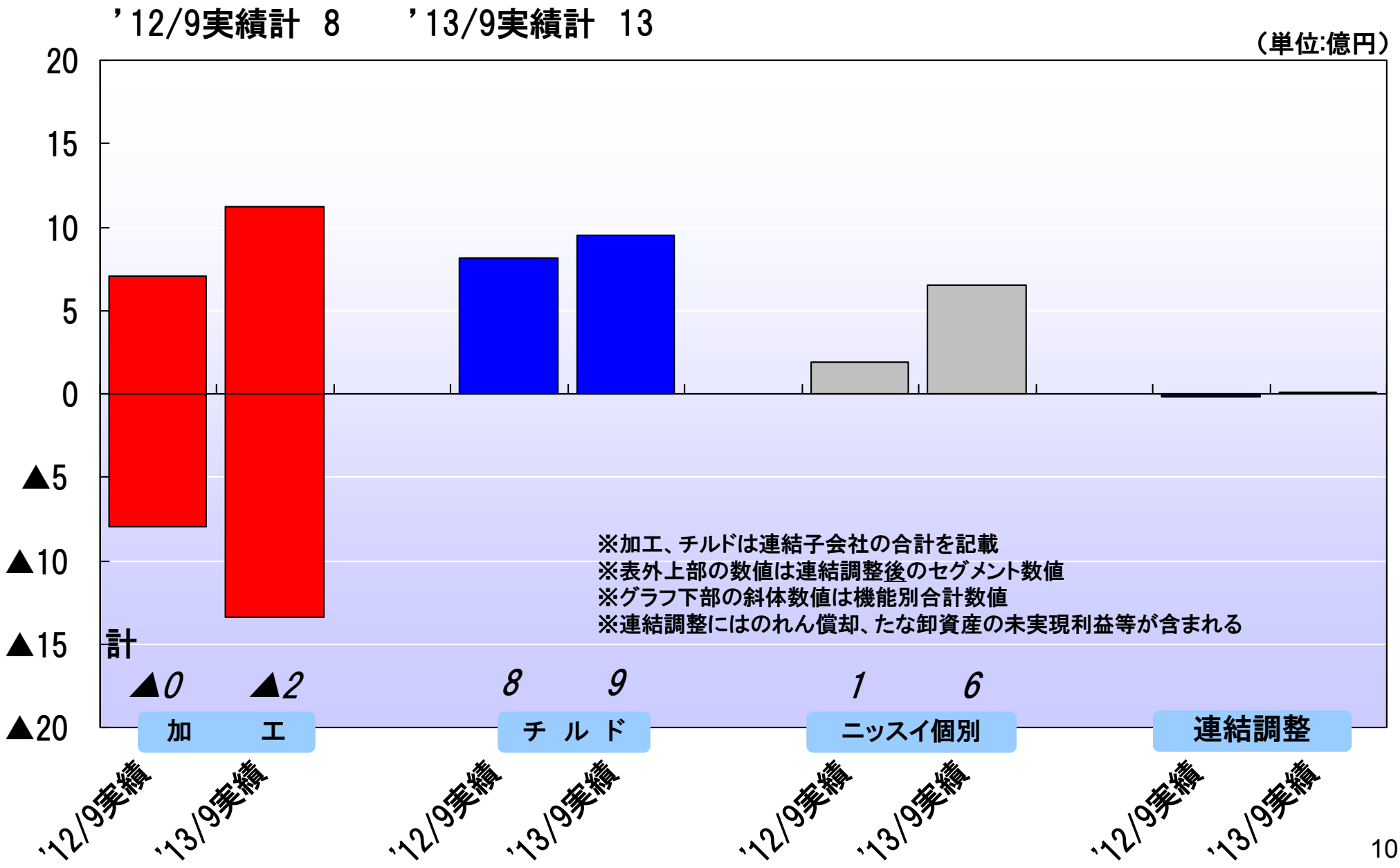
2014年3月期 第2四半期決算
水産事業　営業利益(前年同期比)



2014年3月期 第2四半期決算
食品事業　売上高（前年同期比）

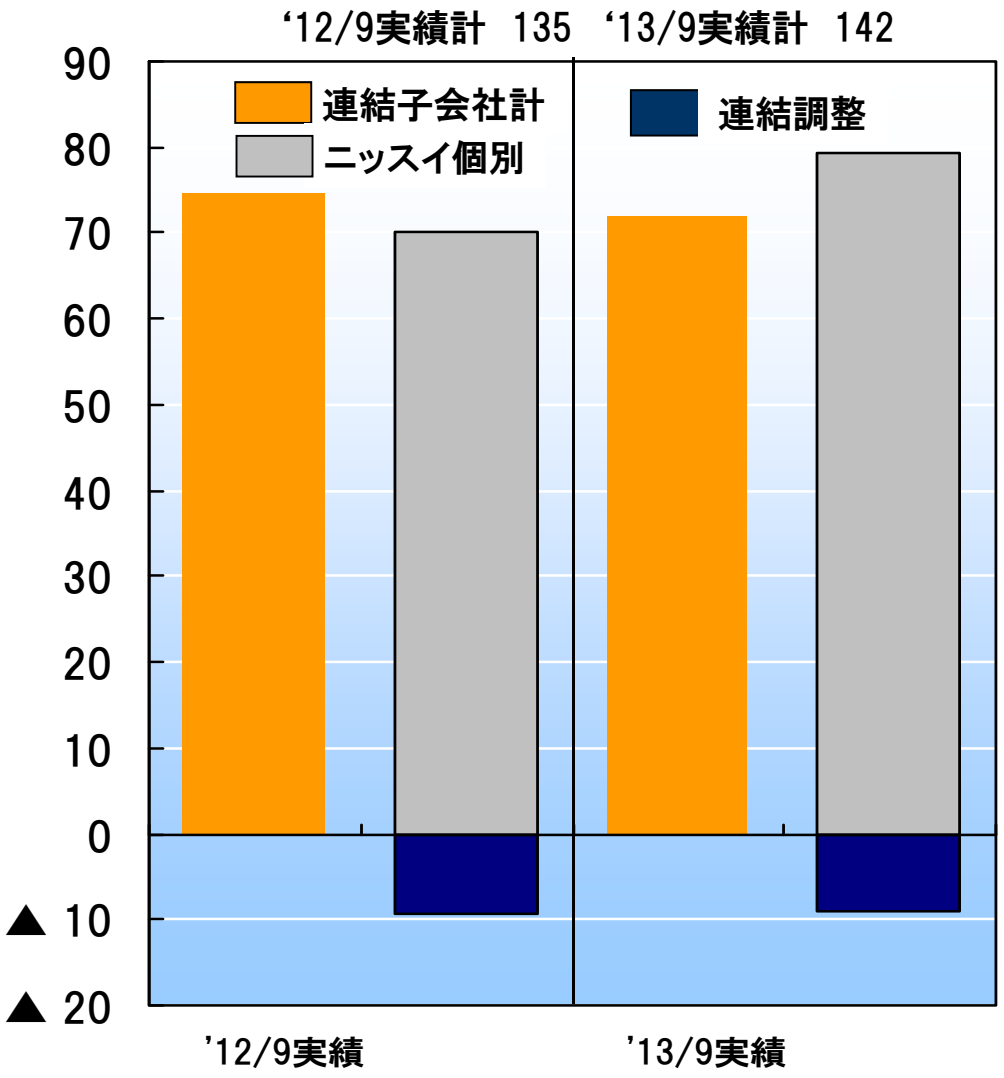


2014年3月期 第2四半期決算
食品事業　営業利益(前年同期比)

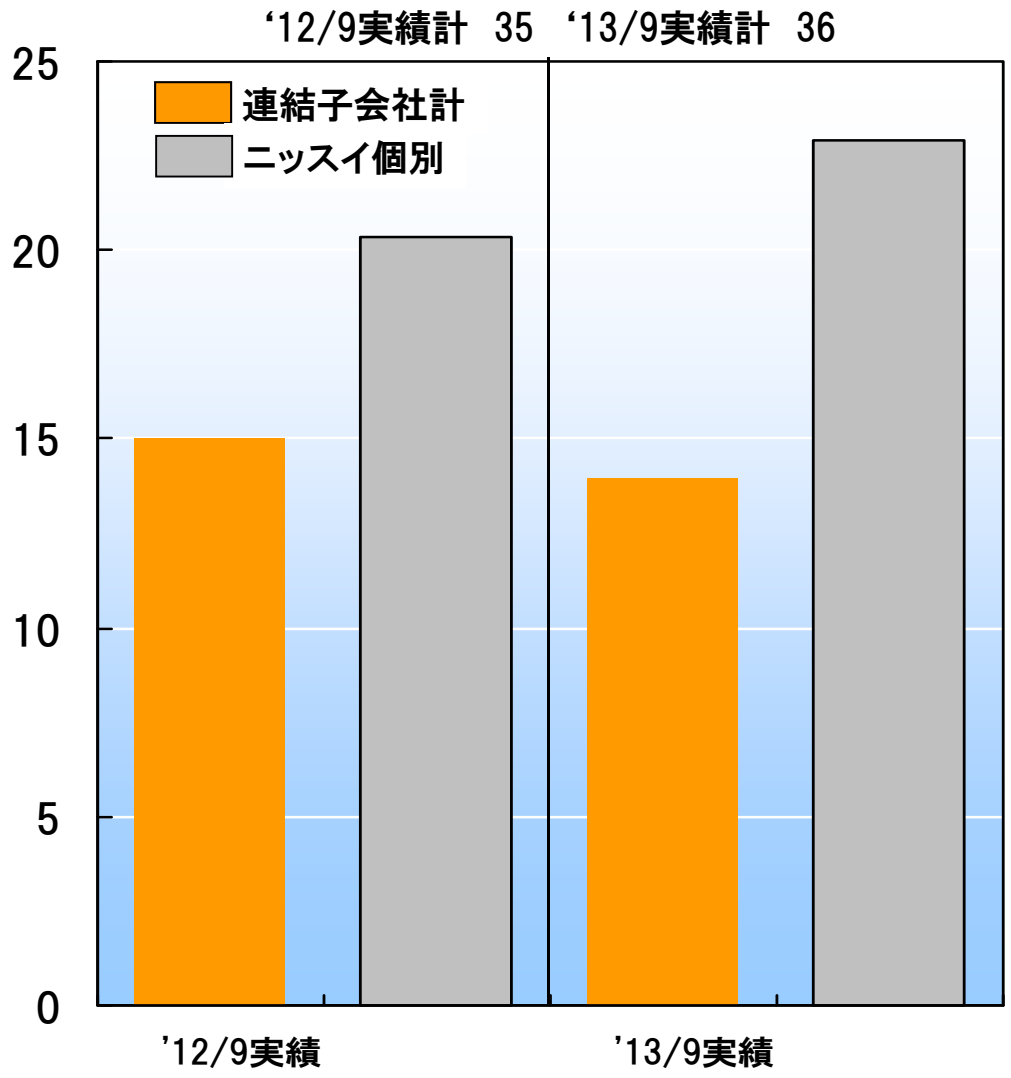


2014年3月期 第2四半期決算
ファインケミカル事業　売上高・営業利益（前年同期比）

【売上高】　（単位:億円）



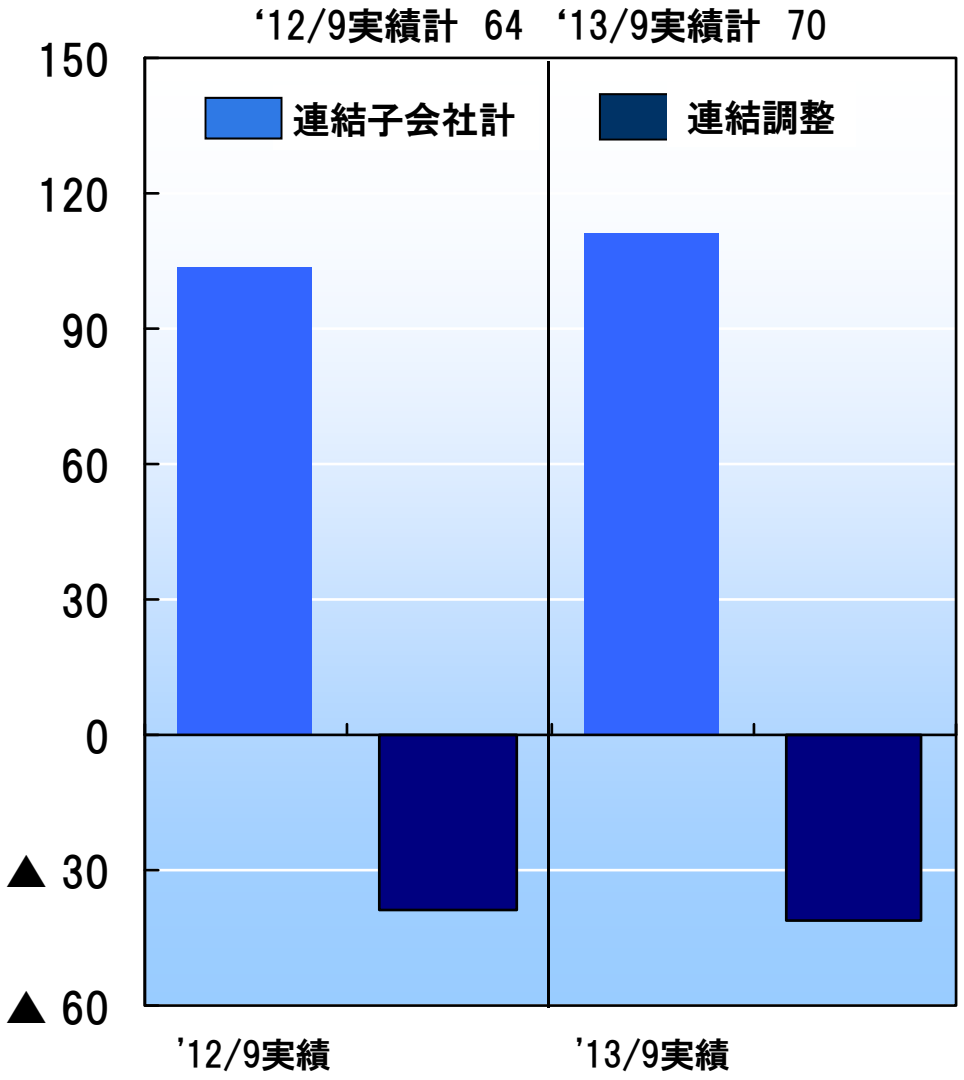
【営業利益】　（単位:億円）



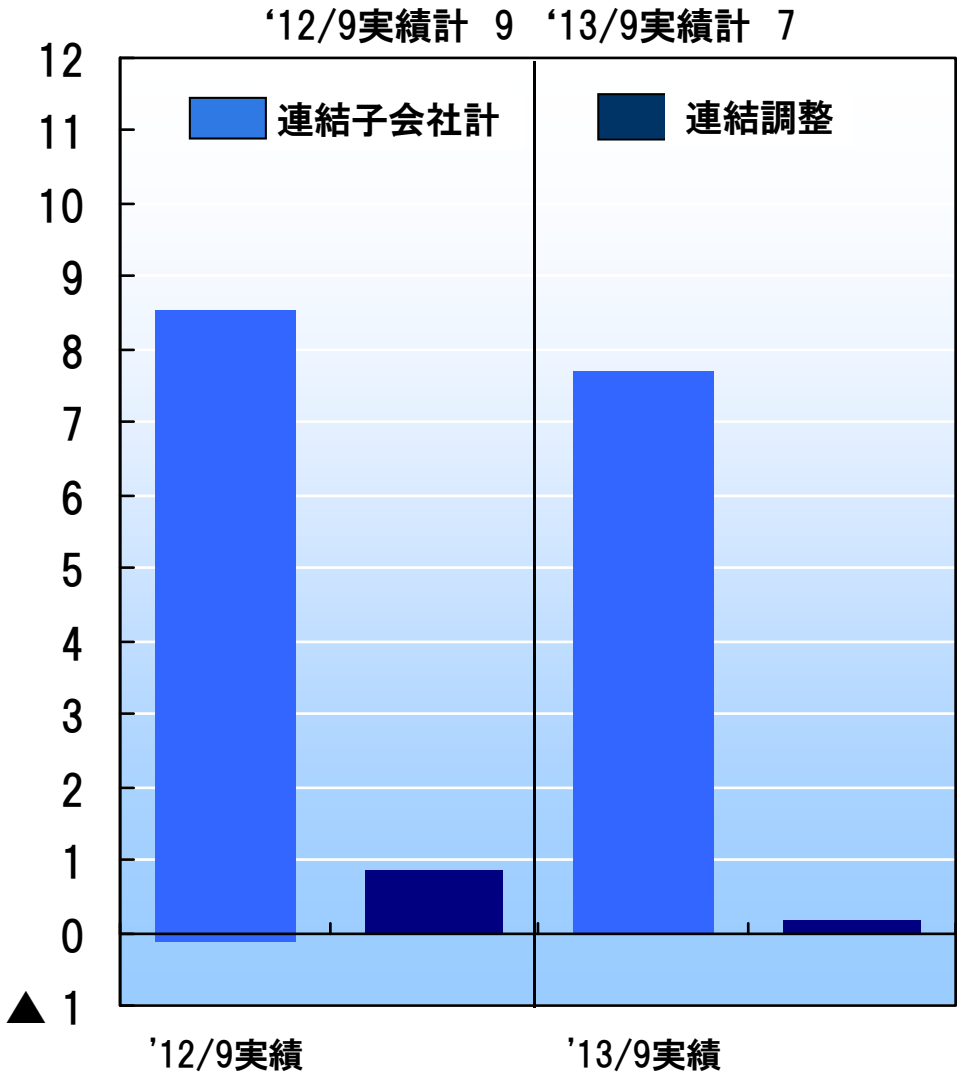
※連結子会社は合計を記載
※表外上部の数値は連結調整後のセグメント数値
※連結調整には、たな卸資産の未実現利益等が含まれる

2014年3月期 第2四半期決算
物流事業　売上高・営業利益（前年同期比）

【売上高】　（単位:億円）



【営業利益】　（単位:億円）



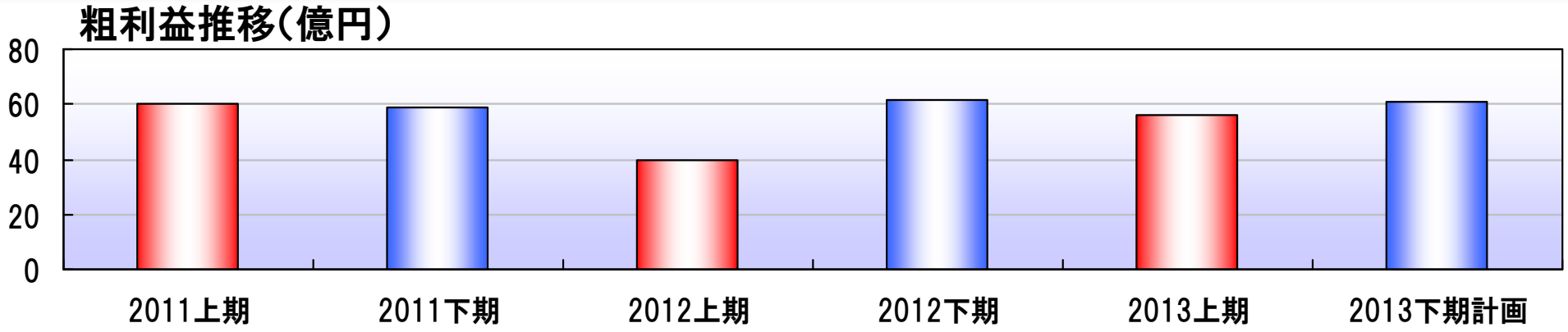
※連結子会社は合計を記載
※表外上部の数値は連結調整後のセグメント数値。
※連結調整には、固定資産の未実現利益等が含まれる。

2014年3月期 第2四半期決算
個別損益計算書(前年同期比)

(単位:億円)

	2014年3月期 第2四半期実績	売上高比	2013年3月期 第2四半期実績	売上高比	増減	増減率
売上高	1,643		1,661		▲18	▲1.1%
売上総利益	327	20.0%	317	19.1%	10	3.4%
販売費・一般管理費	315		335		▲19	
営業利益(▲損失)	12	0.8%	▲18	▲1.1%	30	
営業外収益	16		16		▲0	
営業外費用	17		26		▲8	
経常利益(▲損失)	11	0.7%	▲27	▲1.7%	38	
特別利益	15		8		7	
特別損失	2		17		▲14	
税引前四半期純利益(▲損失)	24	1.5%	▲36	▲2.2%	60	
法人税等	1		0		1	
法人税等調整額	6		▲9		15	
四半期純利益(▲損失)	16	1.0%	▲26	▲1.6%	43	

2014年3月期 第2四半期決算
ニッスイ個別　水産事業



第2四半期総括

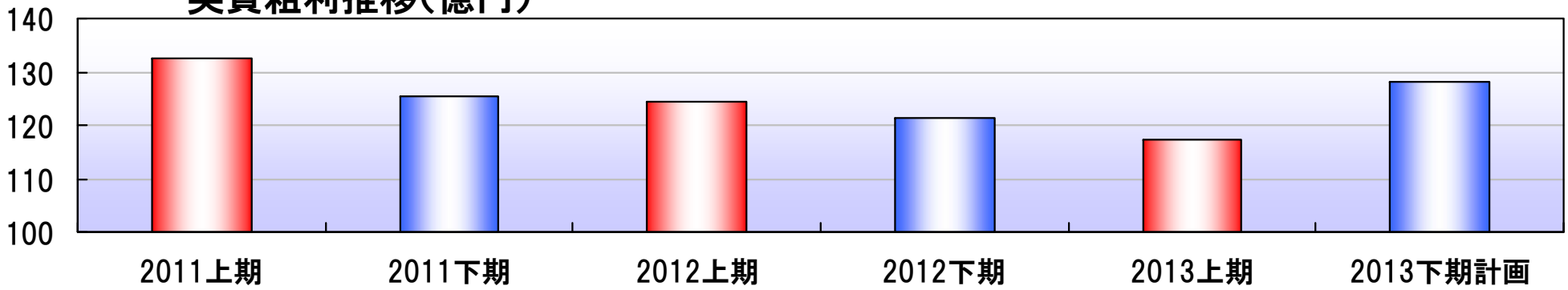
【全般】
第2四半期は売上高、利益共に前年を上回る結果となった。
在庫水準にシーリングを設け、管理を徹底したことで在庫回転率が改善し、粗利率も改善した。
【鮭鱒】
・昨年の魚価下落から一転し、年明けから魚価が上昇
【えび】
・アルゼンチン赤えびは好調に推移、他種は魚病の影響等により価格上昇
【すりみ】
・販売単価下落の影響が大きく減収

下期打ち手

【全般】
・水産と業務用食品の営業機能統合効果の促進
→業務問屋への販売強化(水産知識の豊富なセールスによる顧客掘り起こし
→業務筋への商品展開を深化する為、食材化・惣菜化を推進
・在庫のシーリング堅持
→年末在庫の最小化、第4四半期のリスク低減
→調達の最適化による価格変動リスクの回避
→在庫回転率を上げ物流費の削減を見込む
・価格改定の徹底

2014年3月期 第2四半期決算
ニッスイ個別　食品事業

実質粗利推移(億円)



※実質粗利とは、通常の粗利からリベート等の直接販売経費を控除した利益を表します。

第2四半期総括

【全般】
・昨年末からの円安による輸入原材料、製品などの仕入価格、光熱費の上昇が利益を圧迫した
・コストダウンおよび海外品を中心に価格改定を実施
【家庭用冷凍食品】
・価格改定を進め一定の目途をつけることができた
・販売経費の削減を進めたが減益
【家庭用練り・ハムソー】
・ちくわ、ハムソーの売上げが前年を下回ったが、すりみ原料の価格ダウンもあり増益
【業務用冷凍食品】
・価格改定を進めるも円安の影響によるコストアップの影響が大きく減益

下期打ち手

【全般】
・高粗利商材への集中
→高収益化
・販売経費削減、工場コストダウンの継続
・価格改定交渉継続
（家庭用冷凍食品、業務用食品、缶詰）
【家庭用】
・新商品、焼きおにぎり、ちゃんぽんの販売に注力
・新カテゴリー(カップdeレンジなど)の育成
【業務用】
・惣菜・外食と水産の融合による、各業態への拡販と深堀
・9大カテゴリーへの集中継続

2014年3月期
通期業績見通し（連結・個別）

連結

（単位：億円）

	2014年3月期 第2四半期実績	売上高比	2014年3月期 上期公表値	売上高比	進捗率	2014年3月期 年間公表値	売上高比	進捗率
売上高	2,916		2,900		100.6%	5,820		50.1%
営業利益	53	1.8%	40	1.4%	132.6%	125	2.1%	42.4%
経常利益	57	2.0%	30	1.0%	192.5%	115	2.0%	50.2%
当期純利益	31	1.1%	10	0.3%	318.4%	60	1.0%	53.1%

個別

（単位：億円）

	2014年3月期 第2四半期実績	売上高比	2014年3月期 上期公表値	売上高比	進捗率	2014年3月期 年間公表値	売上高比	進捗率
売上高	1,643		1,630		100.8%	3,330		49.3%
営業利益	12	0.8%	7	0.4%	178.1%	25	0.8%	49.9%
経常利益	11	0.7%	8	0.5%	141.6%	45	1.4%	25.2%
当期純利益	16	1.0%	8	0.5%	204.4%	40	1.2%	40.9%

- 予算レート　US$1=95円

見通しに関する注意事項

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものであり、これらの達成を保証するものではありません。

実際の業績は、様々な要因の変化により、見通し等とは大きく異なることがあります。その要因としては、市場の経済状況および製品の需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種制度や法律の改定などが含まれます。

従いまして、本資料の利用は、利用者の判断によって行いますようお願い致します。本資料の利用によって生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではないことをご認識頂きますようお願い申し上げます。



日本水産株式会社

2013年11月5日発表
証券コード：1332

お問合せ先：経営企画IR室広報IR課
03-3244-4371
http://www.nissui.co.jp/ir/index.html